

第 31 回和歌山川崎病研究会

日 時 平成 28 年 12 月 3 日 (土) 午後 3 時～午後 5 時 30 分

会 場 和歌山県立医科大学 生涯研修センター 研修室

和歌山市紀三井寺 811-1 和歌山県立医科大学図書館棟 3 階 TEL 073-447-2300 (代)

参加費 1,000 円 * 医師以外は無料

I. 情報提供 「献血ベニロン - I の製品紹介」

帝人ファーマ株式会社 マーケティング室 製品戦略部 水野 克俊

II. 一般演題 (15:15~16:15)

座長 洪田 昌一

1. 平成 27 年 10 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日までの和歌山県および関連病院の川崎病アンケート調査

武内 崇¹⁾、末永智浩¹⁾、垣本信幸¹⁾、立花伸也¹⁾、鈴木啓之¹⁾、洪田昌一²⁾

¹⁾和歌山県立医科大学 小児科学、²⁾紀南病院 小児科

2. 主要症状が 2-3/6 のために川崎病と診断されず、冠動脈瘤を形成した 3 例の検討

立花伸也¹⁾、垣本信幸¹⁾、末永智浩¹⁾、武内 崇¹⁾、鈴木啓之¹⁾、洪田昌一²⁾、竹腰信人³⁾

¹⁾和歌山県立医科大学 小児科学、²⁾紀南病院 小児科、³⁾橋本市民病院 小児科

3. 川崎病発症時の血清 IgG 値は年齢相当よりも低い？

末永智浩¹⁾、鈴木啓之¹⁾、立花伸也¹⁾、垣本信幸¹⁾、武内 崇¹⁾、洪田昌一²⁾、竹腰信人³⁾

¹⁾和歌山県立医科大学 小児科学、²⁾紀南病院 小児科、³⁾橋本市民病院 小児科

4. 川崎病による冠動脈病変発生のリスク要因は初回 IVIG 治療不応性のそれと必ずしも一致しない

北野尚美^{1), 2)}、武内 崇³⁾、末永智浩³⁾、垣本信幸³⁾、洪田昌一⁴⁾、鈴木啓之³⁾

¹⁾和歌山県立医科大学 地域・国際貢献推進本部 地域医療支援センター、²⁾和歌山県立医科大学 公衆衛生学、

³⁾和歌山県立医科大学 小児科学、⁴⁾紀南病院 小児科

III. 特別講演 (16:30~17:30)

座長 鈴木 啓之

『川崎病急性期の効果的治療とそのメカニズム』

北里大学医学部小児科学

主任教授 石井 正浩 先生

日本小児科学会研修単位：3 単位

日本医師会生涯教育講座：2 単位

日本小児循環器学会認定地方会：8 単位

和歌山川崎病研究会事務局

和歌山県立医科大学 小児科学教室内 (担当：鈴木)

TEL: 073-441-0633 FAX: 073-444-9055

共催 和歌山川崎病研究会
帝人ファーマ株式会社